ひびき通信

平成 28 年 9 月版

火災感知器などの作動を確認

在宅サポートセンター全館で消防設備の点検

在宅サポートセンター生田の消防用設備の点検がこのほど実施されました。この作業は毎年二月と八月に行われているもので、この日の点検では、全館に設置されている六十八カ所の火災感知器をはじめ、スプリンクラーやポンプ設備、自動火災報知機、消防署への通報システム、誘導灯、防火扉、排煙装置など、すべての消防設備の作動を確認しました。

お箸が止まらない!!

デイサービス響で夏の恒例「流しそうめん大会」

二十五人前を三十分で完食

すくっては食べ、すくっては食べ「満腹、満腹」

デイサービス響でこのほど、夏の恒例イベントとなった「納涼流しそうめん大会」が行われました。

流れてくるそうめんを夢中ですくっては食べるご利用者たち

今年で四回目となった流しそうめん。ご利用者たちも一年ぶりのイベントを楽しみに待っていただけに、デイフロアーに設けられた流し台に陣取り、つけ汁とお箸を持って準備オーケー。冷たい水とともにそうめんが流れてくると、ご利用者たちは、先を争うように我を忘れて、すくっては食べ、すくっては食べていました。

普段の昼食時には、残すことの多いご利用者も、「そうめんは別腹よ」とばかりに、つけ汁までおかわりするなど、旺盛な食欲をみせていました。用意した二十五人分のそうめんも、わずか三十分ほどで完食。ご利用者たちは、満腹満腹とおいしい一日を過ごしていました。

介護現場を想定し基本を復習

金田顧問のセミナー　お湯を張ったお風呂で何度もトライ

健側移乗や患側移乗の基本的な介助法を学ぶ参加者たち

在宅サポートセンター生田の入浴セミナーが、八月十九日に当センターで開催されました。この日のセミナーのテーマは、「気持ちよくお風呂に入ってもらうための基本を復習する」こと。セミナーには介護職たち九人が参加しました。

講師を担当した当センターの金田由美子顧問から、移乗介助のポイントなどについてレクチャーを受けたあと、実際にお湯を張ったお風呂に移動。かけ湯のやり方、入浴の手順、浮力の使い方など、きめ細かな視点から指導を受けました。

早野地区に登場したひまわり畑

一面のひまわり畑

デイサービス響　歩行リハを兼ねてお出かけ散歩

休耕田を活用　麻生区早野地区に登場

デイサービ響ではこのほど、麻生区早野地区に登場したひまわり畑におでかけしました。休耕田を活用したひまわり畑は広さ七千平方メートルもあります。歩行リハを兼ねて訪れたご利用者たちは、いっせいに咲き誇るひまわりの花に「すごいわね」と歓声をあげていました。

唱歌や童謡など十一曲を熱唱

障害者施設「いぬくら」の音楽隊が慰問

デイサービス響にこのほど、宮前区の障害者施設の「音楽隊」が慰問にやってきました。訪れたのは重度身体障害者「いぬくら」のメンバー三人。ご利用者たちは、音楽隊のピアノ伴奏や手拍子にあわせて、「ふるさと」「青い山脈」など懐かしい唱歌や歌謡曲など十一曲を熱唱しました。

全盲のピアノ伴奏者の演奏に合わせて熱唱

ひびき通信は、在宅サポートセンター生田が発行する月刊情報紙です。
発行日：2016 年 9 月 1 日　　発行者：岸　忠宏
発行所：日本ケア創造株式会社　　住　所：川崎市多摩区栗谷 4-6-13

介護のことなら在宅サポートセンター生田へ
デイサービス響　　居宅介護支援事業所 響
グループホーム響　　宅老所「ほっと生田」